

平成24年度事業報告

(1) 介護福祉を通して、社会福祉の増進に資する事業

①札幌市介護保険・障害者自立支援関係

- ・介護認定審査会への審査委員の派遣 実績：20名
- ・障害程度区分認定審査会への審査委員の派遣 実績：4名

②北海道「次世代の担い手育成推進事業」

- ・福祉教育アドバイザー 実績：15名

(2) 介護福祉・障がい福祉及び保健に関する講演会等の啓発事業

①「介護の日」普及事業

研修事業：施設見学

日時：平成24年11月9日（金）～11日（日）

目的：一般の方等に高齢者施設等を見学していただくことにより、介護の大切さ、介護を仕事とすることの素晴らしさを理解し、介護を身近に感じていただくこと、又見学対応する職員が自施設で行っている介護の取り組みについてまとめ、見学者の方を案内することにより、自施設の取り組みの振り返りや気づきを深める等、職員のスキルアップを図る

内容：地域にある施設見学。介護職員による見学対応でスキルアップをねらう。

申し込み施設：70事業所 参加人数：144名

②「福祉四団体主催」福祉関係の普及事業

ソーシャルワーカーデー記念行事

日時：平成24年7月16日（月）

場所：北海道大学学術交流会館 大講堂

内容：映画：「被災地支援ドキュメンタリー 手のなかの武器」監督「吉本 涼」氏
映画上映と、監督の講演及び3福祉士会及びMSWから今回の震災に対する活動報告等

参加：70名

(3) 介護福祉・障がい福祉に関する業務に従事する為の資格取得事業

①介護福祉士国家資格受験対策

i 全国一斉模擬試験の実施

平成24年12月 2日（日）

札幌・空知・日胆・道北・網走・釧根支部

ii 介護福祉士国家試験実技試験対策講習会の実施

札幌・石狩支部合同、空知支部、日胆支部、道南支部、道北支部

②第25回介護福祉士国家試験（実技試験）試験委員及び試験モデルの派遣

依頼者：公益財団法人社会福祉振興・試験センター

日 程：平成25年3月2日（土）～3日（日）

試験委員22名 モデル22名の選出

(4) 福祉・保健・医療その他関係団体との連携及び情報交換に関する事業

①社団法人日本介護福祉士会 北海道・東北ブロック研修会

日時：平成24年10月7日（日）・8日（月）

主催県：岩手県支部 場所：岩手市

「～見直そう介護の魅力 取り戻そう福祉の力～

世界遺産登録平泉の地 岩手から発信」

目的：介護職が人々の「暮らし」や「いのち」に関わり続けられることを職業人として誇りに思う、そんな願いを持っている人がたくさんいます。その一方で、介護職への魅力を感じることができない人もいるのも現実です。

内容：これからの高齢者介護「地域包括ケアシステム」の構築から実現に向けた今後の方向性、さらには介護福祉士の役割と課題について考えます。

②社団法人日本介護福祉士会 北海道・東北ブロックリーダー研修会

i 日時：平成24年7月7日（土）・8日（日）

主催県：北海道支部 場所：札幌・江別市

研 修：福祉施設と地域見学

参 加：18名

ii 日時：平成25年1月26日（土）13：30～18：30

主催県：福島県支部

テーマ：緊急時に求められる介護福祉士の職業意識を考える・人材不足の提案
～各道県より報告・原発事故を受けこれからの生き方を考える～、他

③日本介護学会・第10回学術集会

日時：平成24年 9月28日（金）29日（土）

主催県：滋賀県 場所：大津市

④社団法人日本介護福祉士会 全国大会

日時：平成24年12月7日（金）・8日（土）

主催県：山梨県支部 場所：甲府市

(5) 介護福祉士の資質向上に関する研修会等の開催に関する事業

①生涯研修

i 初任者研修<<キャリアパス支援研修事業>>

日時：平成24年9月28日（金）、29日（土）、30日（日）

場所：鹿光学習センター 参加50名

②専門研修

i 第一回研修会

日時：平成24年5月19日（土）（平成24年総会后）

演題：「介護福祉士に求められるもの—制度改正は何を意味しているか—」

講師：山本 進 氏（特別養護老人ホーム しゅくなげ荘 施設長）

参加：56名

ii 専門研修Ⅰ テーマ「孤立死～今考えること、出来ること」

日時：平成24年11月10日（土）

場所：三幸福祉カレッジ 札幌大通教室

講師：サッポロ孤立死ゼロ推進センター 事務局長 杉谷 憲昭氏
一般社団法人 遺品整理士認定協会 理事長 木村 榮治氏

目的：近年在宅生活の中で、誰にも看取られずに亡くなる「孤立死」の発生が跡を絶たちません。地域・隣人への関心の希薄化、単身生活者の増加、また、施設介護から在宅介護への移行などによって、今後も多くの懸念がされています。見落としてはならない本人の「サイン」を、どのように見極めるか。

内容：現在「孤立死」の問題に携わっている団体の方の講義から、孤立死についての理解を深める。

参加：12名

iii 専門研修Ⅱ「認知症の研修」

- ・ 日本認知症ケア学会北海道地域部会 共催
- ・ 北海道認知症ケア研究会 共催
（介護福祉士会生涯研修ポイント対象）
- ・ 1名の生涯研修ポイントの申請あり

iv 介護福祉士実習指導者フォローアップ研修会

日時：平成24年12月 1日（土）13時から16時

場所：学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

内容：グループワークで施設間の情報交換やグループ討議

参加：23名

v 第12回パワーリハビリテーションセミナーin 北海道

竹内教授に学ぶ～自立支援介護を目指す事例検討会

日時：平成25年1月19日（土）・20日（日）

主催：パワーリハビリテーション研究会北海道支部

共催：一般社団法人北海道介護福祉士会、

同札幌支部・石狩支部・後志支部・日胆支部

生涯研修ポイント対象研修とし、申請者1名

(6) 介護福祉士の教育機関に協力し、教育の向上に資する事業

①介護福祉士実習指導者講習会

一回目 平成24年10月13日（土）～平成24年10月28日（日）

参加61名

学校法人 西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

二回目 平成24年11月17日（土）～平成24年12月 2日（日）

参加64名

学校法人 西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

三回目 平成25年 1月19日（土）～平成25年 2月 3日（日）

参加63名

札幌コンベンションセンター

(7) 介護福祉士の社会的地位向上に関する事業

①他の関連団体との連携

- ・社団法人北海道社会福祉士会・北海道精神保健福祉士協会
- ・北海道医療ソーシャルワーカー協会
- ・社会福祉法人北海道社会福祉協議会・社団法人北海道医師会
- ・北海道介護福祉士養成施設協会他

- ・北海道高齢者虐待防止推進委員会委員
：小泉会長（平成24年度から2年間）

- 北海道福祉・介護人材確保企画委員
：福島副会長（平成24年度から2年間）
- 北海道福祉人材センター運営委員
：福島副会長（平成23年度から2年間）
- 北海道介護実習・普及センター運営委員
：八巻副会長（平成24年度から2年間）
- 北海道福祉サービス運営適正化委員会選考委員
：羽山事務局長（平成24年度から2年間）
- 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会
：小泉会長（平成23年度から2年間）

(8) 前各号に掲げるもののほか当法人の目的を達成するために必要な事業

①諸会議の実施

- i 通常総会 平成24年5月19日（土）
- ii 役員会 年間3回 4月21日 10月27日 1月13日
- iii 理事会 年間5回 5月19日 7月8日 11月4日 2月17日
3月31日
- iv 支部長会議 年間5回 4月21日 7月8日 11月4日
2月16日～17日 3月31日

②北海道介護福祉士会広報「しおん」の発行

年間6回発行（号外2回含む）

③北海道介護福祉士会「ホームページ」の作成・運営

④社団法人日本介護福祉士会 代議員

平成25年度・平成26年度代議員については、以下の通りです。

代議員名 間所 剛 氏 福島 義典 氏 八巻 貴穂 氏 郡司 諭 氏
神門 経之 氏